

拳士の詩

作日今年夏

永劫の君憂ッ立ち
忍苦の系に我句ウ
躍る血潮の波高く
明日中修業を誓ッ起ッ

艱難辛苦受リ捌キ
毅然の姿異帯に
大地踏キ込む武士は
歳勇の惣 鬼も退く

他人も裁かず仁受り
寛容を望に仰ぎ鏡
一奏一蹴声高く
私敵を滅し自我も棄く

嗚呼我が肉体朽ちることも
鍊磨に輝了マウ御霊
風に流し一万年の
路傍の花と咲きにけり